（別紙2）

地域医療支援病院業務報告要旨

１　概要

|  |  |
| --- | --- |
| フリガナ | シャカイイリョウホウジンペガサス　ババキネンビョウイン |
| 病院名 | 社会医療法人ペガサス　馬場記念病院 |
| 管理者氏名 | 馬場　武彦 |
| 所在地 | 堺市西区浜寺船尾町東４丁２４４番地 |
| 承認年月日 | 平成１５年２月２８日 |
| 業務報告書提出日 | 令和６年９月３０日 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ２　業務報告 　　　 | 対象期間 | 令和５年４月１日　から　令和６年３月３１日 |

◇紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する紹介患者の実績（患者数は延べ人数）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 承認要件 |  | 紹介率８０％以上 |
| 紹介率 | Ａ/(Ｖ-d-e-f) | ８２.８％ |
| Ａ：紹介患者数 | ５，５３３人 |
| Ｖ：すべての初診患者の数 | １３，８５５人 |
| ｄ：救急搬入患者の数（初診患者） | ４，８８７人 |
| ｅ：休日夜間の患者数（初診患者） | ２，２９３人 |
| ｆ：健康診断の受診から要治療となって治療を開始した患者の数（初診患者） | 人 |
| 逆紹介率 | Ｃ/(Ｖ-d-e-f) | １０７.３％ |
| Ｃ：逆紹介患者数 | ７，１６８人 |
|  |  |  |

◇救急医療を提供する能力、実績

|  |  |
| --- | --- |
| 重症救急患者を優先的に使用できる病床 | ２３１床 |
| 重症救急患者のための専用病床 | １７床 |
| 地方公共団体又は医療機関に所属する救急自動車により搬送された救急患者数 | ７，３０４人 |
| 救急搬送以外の救急患者数 | ３，８５１人 |

|  |  |
| --- | --- |
| 救急用自動車（保有台数） | １台 |
| 救急自動車の主な装備 | 酸素吸入器 |

◇地域の医療従事者による診療、研究又は研修のための利用(共同利用)のための体制

|  |  |
| --- | --- |
| 共同利用の実績（医療機関延べ数） | ３，２１７件 |
| 共同利用の範囲 | MRI・CT・マンモグラフィ等 |
| 共同利用に関する規定 | 有　 |
| 登録医療機関数（二次医療圏外含む） | 　　　　　　　　　　　　　　　６６２機関 |
| 常時共同利用可能な病床数 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　２３床 |

◇地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

|  |  |
| --- | --- |
| 研修の内容 | 学術講演会　　　１３回・その他　　　１５回 |
| 地域の医療従事者への研修実施回数 | ２８回 |
| 研修者数　※院外からの延べ参加人数 | ２４９人 |
| 研修体制 | 研修プログラム | 有　 |
| 研修委員会の設置 | 有　 |
| 研修指導者数 | １２人 |
| 研修施設（施設名） | 会議室、講義室 |

◇診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法

|  |  |
| --- | --- |
| 管理責任者 | 病院長 |
| 管理担当者 | 診療情報管理室　次長 |
| 診療に関する諸記録の保管場所 | 診療情報管理室 |
| 病院の管理及び運営に関する諸記録の保管場所 | 共同利用の実績 | 地域医療支援室 |
| 救急医療の提供の実績 | 診療情報管理室 |
| 地域の医療従事者向け研修の実績 | 地域医療支援室 |
| 閲覧実績 | 診療情報管理室 |
| 紹介患者等の帳簿 | 診療情報管理室地域医療支援室 |

◇診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

|  |  |
| --- | --- |
| 閲覧責任者 | 病院長 |
| 閲覧担当者 | 診療情報管理室　次長 |
| 閲覧に応じる場所 | 登録医控室・応接室・面談室・会議室・カンファレンスルーム |
| 閲覧者別総件数 | 医師 | １３件 |
| 歯科医師 | ８３件 |
| 地方公共団体 | 件 |
| その他 | 件 |

◇医療法施行規則第９条の１９条１項に規定する委員会の開催状況

|  |  |
| --- | --- |
| 委員会の開催回数 | ４回 |

◇患者相談の実績

|  |  |
| --- | --- |
| 相談を行う場所 | 患者相談窓口 |
| 主たる相談対応者 | Ｎ　Ｓ：　　　　　　　５人、　ＭＳＷ：　　　　　　　６人Ｓ　Ｗ：　　　　　　　０人、　事　務：　　　　　　　１人その他：　　　　　　　０人 |
| 相談件数 | １４，６６４件 |
| 相談の概要 | 退院後の生活や療養先・介護の問題や医療費等の経済的問題等 |